



SW式見積り手法研究セミナーのご案内

2018年7月 システム企画研修株式会社

注：SW式見積り手法は、ソフトウェア変更管理業務、同保守業務、または同エンハンス業務に対する見積り手法です。

1. 当セミナーの目的・ねらい (Why)

(1) 当セミナーの目的

- 1) 変更管理業務の見積りを抜本的に改善する方法があることを知っていただきます。
- 2) その方法の核になる技法を知っていただきます。
- 3) この見積り手法が、永年の課題であった変更管理業務の生産性把握に活用できることを知っていただきます。
- 4) 当手法を導入するための課題を知っていただきます。
- 5) 当手法の核になるワークシートをご提供します。

(2) 当セミナーご参加のねらい

- 1) この手法の導入をご検討いただきます。
- 2) 変更管理業務見積りの「早い、うまい、安い、人の向上」を実現していただきます。

2. 当セミナーの内容 (What)、実施方法 (How)

- 1) 添付資料「革新的見積り手法の導入を検討されませんか」の解説
- 2) 具体的な見積り方法の解説 (事例含みます)
- 3) 例題で同手法の核になる部分の小演習を実施
- 4) 全般的な質疑・意見交換

- ▶ 場 所：システム企画研修株式会社研修室 (中央区日本橋小伝馬町)
- ▶ 時間割：
 - ・SW式見積り手法解説 ……2時間
 - ・同手法小演習 ……1時間
 - ・質疑・意見交換 ……1時間



3. 当セミナーの対象者 (Where)

- ▶ 変更管理業務の見積り方法を改善したいと思っておられる方 (業種、現職等不問です)

5. 当セミナーの担当講師 (Who)

- ▶ システム企画研修株式会社 代表取締役 上野則男 (当見積り手法開発者)

4. 当セミナーの実施時期 (When)

- ▶ 2018年8月9日 (木) 14時~18時

6. 当セミナーの実施料金 (How Much)

- ▶ お1人 30,000円 (税別)
見積り用ワークシート一式付き。
- ▶ ただし、「SW式見積り手法導入支援サービス」をご利用になる場合は、還元させていただきます。

システム企画研修(株) 研修室
 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-2
 東事協ビル2階 電話 03-5695-3130
<http://www.newspt.co.jp/data/copr/map.html>

お申込み→

<http://www.newspt.co.jp/data/schedule.html>



革新的見積り手法の導入 を検討されませんか？

見積り工数・時間
→ N分の1
見積り誤差
→ 10%以内

2018年7月 システム企画研修株式会社

変更管理業務
見積り手法は、

ソフトウェア変更
管理業務の入り口
であると同時に、



その業務全体の
改善の入り口
でもあります。

1 現状の変更管理工数見積りに対して利用者は大不満があります。

(1) システム利用者の方々の見積りに対する不満

これは、関係者が大いに重視すべきことです。

- 1) 遅い
(「簡単な変更の見積りに何日もかかる」)
- 2) 見積り根拠が納得できない
(「工程別の工数を示されても意味不明である」)



(2) それに対するシステム側の回答

- 1) 変更が現システム全体に及ぼす影響を把握するのに手間がかかる。
- 2) 変更作業の工程別の積み上げに工数がかかる。
- 3) いい加減な検討で変更処理をすると障害発生の原因となる。



(3) その結果

- 1) システム利用者は納得いかないながらも諦めています。
- 2) システム側ではこれでいいのだと思っています。





革新的見積り手法の導入

を検討されませんか？

見積り工数・時間

→ N分の1

見積り誤差

→ 10%以内

2 ところが、システム利用者の不満を解消する方法があります！

(1) それは「SW式見積り手法」です。

注： 「SW式」のゆえん。

当手法の発明者は弊社ですが、この手法は、弊社主催の Sweeper (ソフトウェア・エンハンス業務革新の推進者) 養成研修で実用化されましたので、そのSWを使っています。

- 1) この見積り手法の利用前提
 - ▶ 「個別システムごとに」原単位等をカスタマイズして利用
- 2) システムのインフラ条件は不問
 - ▶ いかなる、基盤条件、使用言語、開発手法、利用パッケージでも可能。
- 3) 見積り者の条件
 - ▶ そのシステムの変更管理 (保守) を担当している者が見積る。

(2) 「SW式見積り手法」を使えば、 不満の状況はこう改善されます。

- 1) 変更管理業務の納期短縮 (かつ見積り精度は落ちません)
 - ▶ 変更依頼時に「直ちに」遅くとも当日中に、見積ることが可能となります。
 - ▶ それによって、後述の代案検討等が可能となります。
- 2) 変更管理見積りに対する依頼者側の納得性の向上
 - ▶ 見積り根拠が要求する機能対応になっています。
 - ▶ それにより見積り内容が「見える化」され、依頼者が理解できます。
- 3) 変更管理業務のコストダウン
 - ▶ 通常案件の見積り工数は習熟すると、従来方式の10分の1に近づけることができます。
 - ▶ 変更管理見積りを、手間をかけて実施した結果で案件取下げが発生すると、その工数はロスになりますがそのロスを削減できます。



革新的見積り手法の導入 を検討されませんか？

見積り工数・時間
→ N分の1
見積り誤差
→ 10%以内

(3) 改善される根拠はこうです。実績があります。

1) 早い・少ない工数の根拠

- ▶ 変更管理依頼を受け付けた時点で、「変更点の把握ワークシート」で要求内容の確認後、要件定義と影響調査をしないで見積ります。
- ▶ 見積り用のワークシートの原単位が、変更事項に対して標準的な影響を考慮して設定してあるので影響調査が不要なのです。

2) 精度が高い根拠

- ▶ 見積り用の原単位は、対象システムごとに、近時の平均的案件の実績を基に設定していますので、カスタマイズ作業が適切に実施されていれば、誤差を±10%に抑えることができます。

3 「SW式見積り手法」の利用効果はこんなにあります！！

上記の効果のほか、以下の効果が期待できます。

(1) 脱「言いなり」

- ▶ 変更管理の実務を他社依存している場合は、見積りについても他社依存です。
- ▶ その場合は、見積り結果に対して、具体的な意見を提示することができず、「言いなり」になっています。
- ▶ この方法で見積りを実施することによって、見積り根拠が「見える化」され、「言いなり」から脱却することができます。

(2) 的確な案件の評価

- ▶ 案件の評価ポイントは費用対効果です。
- ▶ 費用が迅速に見積れることによって、案件の適否の的確な判定が可能となります。

(3) 案件内容の見直し

- ▶ 見積りが早く分かることによって、直ちに代案の検討をすることが可能となります。
- ▶ 意図している目的の実現を別の方法で検討する、あるいはよりコストのからない次善の策を検討する、などです。
- ▶ この効果は非常に大きいものがあります。



革新的見積り手法の導入 を検討されませんか？

見積り工数・時間
→ N分の1
見積り誤差
→ 10%以内

4

さらにこの手法で、
誰も実現できなかった変更管理業務の生産性把握が可能となります！！

- ▶ 当見積り手法で把握する「変更規模ポイント」は、変更管理業務の生産量として活用することが可能です。
- ▶ 暗黒大陸の変更管理業務の「開かずの扉」が開くのです。

・どのシステムの変更管理生産性が高いか低いか、
・誰の生産性が高いか低いか、
・どの案件の生産性が高いか低いか



が分かるよう
になります。



- ▶ ですから、現場の担当はこの手法の導入に抵抗します。
ーいろいろな理由を付けて

5

当見積り手法の導入方法はこうです。

(1) 導入準備作業

この見積り手法の導入には、以下の準備が必要です。

- 1) 対象システムの選定
- 2) 適用対象の決定（見積り種類、見積り案件条件）
- 3) 見積り用工数換算係数の算定
- 4) 場合によって見積り用ワークシートのカスタマイズ

(2) 導入支援サービス

- ▶ 当手法に精通した専門家による
「SW式見積り手法導入支援サービス」をご利用いただきますと、
早期・確実な導入が可能となります。

6

「SW式見積り手法」紹介セミナーにご参加ください。

- ▶ 以上のすべてについてご検討いただけます。
- ▶ どうぞご参加ください。
- ▶ 数人ご参加いただけるのであれば、出張サービスもいたします。